

主催：一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ

共催：なかのZERO指定管理者

助成： 文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

後援：一般社団法人全日本吹奏楽連盟

東京都吹奏楽連盟

公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

公益財団法人日本音楽教育文化振興会

一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

一般社団法人日本吹奏楽普及協会

日本コロムビア株式会社

株式会社テレビマンユニオン



TOKYO KOSEI WIND ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERT

2023-2024

#162

2023.9.8 fri
at NAKANO ZERO



<https://www.tkwo.jp/>

Norichika limori
Conductor

PROGRAM | プログラム

アスファルト・カクテル / J.マッキー [約5分半]
Asphalt Cocktail / John Mackey

マンハッタンの情景 / J.ヴァンデルロースト [約15分]
Manhattan Pictures 4 mosaics for concert band / Jan Van der Roost

第1楽章 アレグロで決然と I. Allegro deciso
第2楽章 活気に満ちて II. Vivace
第3楽章 哀しげに III. Mesto
第4楽章 急速に IV. Presto

イーストコーストの風景 / N.ヘス [約15分]
East Coast Pictures / Nigel Hess

第1楽章 シェルター・アイランド I. Shelter Island
第2楽章 キャッツキル山地 II. The Catskills
第3楽章 ニューヨーク III. New York

休憩 Intermission [20分]

交響曲第2番「江戸の情景」 / F.チェザリーニ [約45分]
Symphony No. 2 - Views of Edo / Franco Cesarini

第1楽章 増上寺 塔 赤羽根 I. The Pagoda of Zojoji Temple
第2楽章 市中繁栄 七夕祭 II. The City Flourishing
第3楽章 日暮里 寺院の林泉 III. Temple Gardens at Nippori
第4楽章 玉川 堤の花 IV. Cherry Blossoms along the Tama River
第5楽章 千住の大はし V. Senju Great Bridge

注意

- ・本コンサートは、会場の観客の皆様を撮影する場合があります、および収録された映像がインターネット、DVDなど各種媒体で公開・販売されることを予めご了承ください。
- ・ホール内での飲食、許可のないビデオ・写真撮影、および携帯電話・スマートフォンでの撮影はご遠慮ください。
- ・携帯電話・時計のアラームなど音の出る電子機器は電源をお切りください。
- ・演奏中のプログラムをめくる音、お客様同士での会話など音を発する行為は他のお客様のご迷惑となることがありますのでご注意ください。

PROFILE | 指揮者プロフィール



飯森 範親
Norichika Iimori
Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年、東京交響楽団のヨーロッパツアーでは「今後、イモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞、06年度中島健蔵音楽賞を受賞。海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。06年の日本ツアーを成功に導き、2017年5月にはミュンヘンのヘルクレスザールを始めドイツ国内のツアーにて指揮。同年9月にはポーランドのオルシティン・フィルのシーズン開幕を指揮し成功を収めている。07年から山形交響楽団の音楽監督に就任、次々と新機軸を打ち出してオーケストラの活動発展と水準の向上に目覚ましい成果を挙げたことで2011年齋藤茂吉文化賞を受賞。

現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

本公演に関するアンケートへ
ご協力ください。



PROGRAM NOTES | 曲目解説—富樫鉄火(音楽ライター)

※本文中の「東京佼成ウインドオーケストラ」は「TKWO」と略しました。

J. マッキー作曲 アスファルト・カクテル

ジョン・マッキーによる2009年の作品。同年、テキサス州オースティンで開催された、CBDNA(大学バンド指導者協会)の総会で、ミシガン州立大学が委嘱初演した。

かつて、友人の作曲家、ジョナサン・ニューマンと、ニューヨーク・マンハッタン9番街(コロンバス・アベニュー)を歩いていた時に、ニューマン自身が口にした言葉がタイトルの由来。マッキー自身が「私たちはここにいるぞ、と叫ぶオープニング曲」と述べているだけあり、いかにもタクシーやトラックが行き交う、そのど真ん中にあるような気になる曲だ。

全編がスピーディで、強烈なリズムと響きの連続だが、ほぼすべての小節が変拍子で、「4/4」「2/4」「3/4」「7/8」「5/8」などが交互に登場する超難曲。スコア上、パーカッション奏者は(ティンパニを含めて)7人が指定されており、大量の打楽器が使用されるのもマッキーらしいところだ。

ジョン・マッキー(1973~)はアメリカの作曲家。TKWOは、過去に《レッドライン・タンゴ》《ソプラノ・サクソフォーンとウインド・アンサンブルのための協奏曲》、さらに近年大人気の、吹奏楽のための交響曲《ワインダーク・シー》などを演奏している。

J. ヴァンデルロースト作曲 マンハッタンの情景

本日の演奏会は「街の情景」が全体テーマでもある。前曲につづき、2曲目もマンハッタンの情景を描いている。だがおなじマンハッタンでも、おもむきは、かなり変わる。マッキーは生まれも育ちもアメリカで、実際にニューヨークに住んでいたこともある。だが、ヤン・ヴァンデルローストはベルギー人だ。そんな“異邦人”の視点で、マンハッタンをどうとらえたか——ヒントは、曲名の〈Pictures〉(絵画/情景)、および副題の〈4つのモザイク〉にある。「モザイク」とは小片を組み合わせた工芸の装飾技法のことだが、まさにヴァンデルローストにとってマンハッタンは、さまざまな民族、世代、交通機関が入り混じった「モザイクの情景」だった。

全体が変拍子や、小節をまたいで交錯するような複雑な旋律で構成されている。4楽章構成だが、特に副題は付いていない。曲全体で、マンハッタンのイメージを総合的に、かつクールに描いている。

I. Allegro deciso (アレグロで決然と)

高層ビル群の下を車が行き交う、マンハッタン中心部を思わせる情景が描かれる。

II. Vivace(活気に満ちて)

旋律が追いかけてくるような独特な曲想ではじまり、マンハッタンの「モザイク」ぶりを描く。最後はピッコロとバスーンの微かな響きでそと終わる。

III. Mesto(哀しげに)

深夜の情景だろうか。フルートやクラリネットの静謐なソロを経て、最後は吹奏楽曲では珍しく、チェレスタの美しい分散和音で終わる。

IV. Presto(急速に)

打楽器群の変拍子のリズムに乗って、あらためてマンハッタンの喧騒が描かれる。中間部ではコミカルで軽快な曲想も登場し、作曲家お得意の量みかけるようなクライマックスで曲を閉じる。

ヤン・ヴァンデルロースト(1956~)は、ベルギーの人気作曲家。TKWOとも縁が深く、最近では、本年4月の第161回定期で《プスタ》が演奏されている(指揮:横山奏)。なお、本曲は1994年の発表だが、TKWOは、はやくも同年に作曲家自身の指揮で録音、CD化されている。

N. ヘス作曲 イーストコーストの風景

3曲目も、やはりマンハッタンだが、今度はエリアが広がる。イギリス人のナイジェル・ヘスが、かつてアメリカのイースト・コースト(東海岸一帯)を訪れたときの印象が音楽化されている。つまりこれまた、“異邦人”の視点ということになる。TV・映画音楽のベテランだけに、まさに「街の情景」が目に見えかぶような音楽を聴かせてくれる。英国青少年吹奏楽団の委嘱で1985年に作曲・初演された。全3楽章構成。

I. シェルター・アイランド

ニューヨーク郊外、ロング・アイランドの端にあるリゾート地。ただし、夏は観光客でにぎわうが、冬は荒波が寄せる寂しい風景。ヘスは、そんな冬のシェルター・アイランドを描いた。木管群の細かいパッセージが冬の冷たい風を描写する。中間からトランペットやオーボエの温かい旋律が浮かび上がり、夏の賑わいを回想しながら静かに終わる。中間では、IIIにおける喧騒の旋律が断片となって予告のように登場し、ここがニューヨークの近郊であることを教えてくれる。

II. キャッツキル山地

ニューヨーク北部にある山間地。豊かで美しい自然保護地として知られ、ニューヨーク市民の人気保養地となっている。ヘスは、この地から「静寂、平和、パワー、威厳を得た」と述べている。いかにもそれらを思わせる静謐な響きで、全体がゆったりと静かに進行する。トランペットの名旋律が登場する楽章としても知られている。

III. ニューヨーク

にぎやかに車や人が行き交うマンハッタン中心部の喧騒を描く。爽快感やスピード感が上品に描かれており、ナイジェル・ヘスの代名詞ともいえる名曲。かつて日本でもコンクールで大人気となり、クライマックスで「サイレンが鳴る曲」としても一躍有名になった。

ナイジェル・ヘス(1953~)は、イギリスの作曲家。ケンブリッジ大学在学中から演劇サークルの音楽監督として活躍し、その後、王立シェイクスピア劇団の専属作曲家となった。そのころの曲をもとにした吹奏楽曲に《シェイクスピア・ピクチャーズ》がある。TV・映画音楽も多く、特に名作映画『ラヴェンダーの咲く庭で』(2004年)の音楽は、人気ヴァイオリン奏者、ジョシュア・ベルがテーマ曲を演奏したことで話題となった(フィギュア・スケートでもよく使用されている)。

F. チェザリーニ作曲 交響曲第2番《江戸の情景》

最後は、おなじ「街の情景」でも、場所も時代も一気に飛んで、「江戸」である。スイスの人気作曲家、チェザリーニが、歌川広重の『名所江戸百景』から選んだ5枚の浮世絵(別掲図版参照)を音楽化した大作。2016年6月に初来日した際に着想され、2018年12月、作曲者自身の指揮で、スイスのルガーノ市民フィルハーモニック吹奏楽団が初演した。日本公式初演は2019年6月、鈴木孝佳指揮/タッド・ウインドシンフォニーによる。

『名所江戸百景』は広重の遺作(未完)。1856~58年の安政年間に発売された。四季別/全119図で構成、安政の大震災(1854年)で壊滅した江戸市中が完全復興をとげた情景が活写されていた。そのため、いまでいうSNSのような拡散を見せ、江戸末期に大ベストセラーとなった。なんとすべてが「1万枚」以上、後摺(増刷)されたといわれている。

曲は、各楽章にモチーフとなった浮世絵の画題が冠せられており、全5楽章、曲想や長さなどが「ABCBA」のきれいなアーチ型で統一構成されている。日本のメロディも続々登場、チェザリーニならではの壮大なスケールと、エキゾチックな和のテイストが同居する、たいへんユニークな音楽である。

I. 増上寺 塔 赤羽根(第50景/夏の部)

現在の増上寺(港区芝公園)にあった五重塔から、赤羽橋(麻布十番方面)、久留米藩のお屋敷あたりを眺めた光景。

壮大な序曲の幕開け、Maestosoのオープニングから、Allegrettoでにぎやかな江戸の町の雰囲気描かれる。中間部で静寂が訪れるが、次第に活気が再開し、テンポアップして終わる。シンプルな浮世絵から、よくぞこのような音楽が生まれたものだと思わされる出だしである。

なお、増上寺の五重塔は、1945年3月10日の東京大空襲で、徳川将軍家霊廟とともに完全焼失した。よってこの浮世絵は貴重な記録であり、それがスイス人チェザリーニによって「吹奏楽曲」になっていることを、私たち日本人はもっと知っておきたい。



増上寺 塔 赤羽根

II. 市中繁栄 七夕祭(第74景/秋の部)

題箋に地名が表記されていない、珍しい1枚。おそらく広重が住んでいた日本橋から、西方向の富士山を眺めた光景。大地震からの復興を象徴する1枚である。なお当時(旧暦)の7月7日は、現在(新暦)だと8月にあたり、暦のうえでは「秋」となる。

通常の交響曲でいうスケルツォ的な楽章。Allegro con fuoco(火のように生き生きとしたアレグロで)ではじまり、町中にあふれる七夕飾りを描く。後半は富士山を思わせる壮大な響きから、コミカルで軽快な味わいとなる。ラスト、これで終わりと思いきや、予想外の「一打」が追い打ちをかける。



市中繁栄 七夕祭

III. 日暮里 寺院の林泉(第14景/春の部)

寺院名はないが、現在の西日暮里にある、日蓮宗・修性院の枝垂れ桜と見られている。この絵は、初摺と後摺では、枝垂れ桜の形がまったく変わっており、チェザリーニがどちらを見たのかは不明(掲出図版は後摺)。

全曲の中間部にあたる、アダージョ的な楽章。Lento, senza rigore(ゆったりと、自由な拍子で)と指示されており、冒頭は「自由な反復」で静かに演奏される。だが静謐な寺院の描写で終わらないところがやはりチェザリーニで、後半はこれまた壮大な響きに昇華する。この楽章を折り返し点として、次から後半部に入る。



日暮里 寺院の林泉

IV. 玉川 堤の花(第42景/春の部)

玉川上水は、多摩川の上流、羽村取水堰から江戸市中(四谷大木戸)へ飲料水を供給する「水道路」。その途中、現在の新宿御苑・新宿門(JR新宿駅寄り)周辺の堤を描く。いまは埋設されて一般道となっているが、堤には「水を浄化させる」と信じられていた桜が植えられ、当時から花見の名所となっていた。IIに対応するスケルツォ的な楽章。桜を愛でる人々が続々と集まってくる様子を思わせる。



玉川 堤の花

V. 千住の大はし(第104景/冬の部)

外敵の侵入を恐れて、徳川家康は隅田川に本格的な橋を架けることに消極的だった。しかし、東北方面との交通が盛んになったせいもあり、開府前の1594年に初めて隅田川に架けさせたのが、この「千住大橋」。全長66間(120m)、空前の大土木工事だった。現在は足立区千住橋戸町と荒川区南千住六丁目を結んでいるが、当初はもう少し上流にあった。完成後は、「千住宿」が日光・奥州街道の最初の宿場町で、いわば「江戸の出入口」になったため、たいへんなにぎわいを見た。この絵でも荷馬や旅人が活発に行き交っている様子がわかる。

最終楽章は、そんな宿場町の喧騒を描くPresto(急速に)ではじまる。緩急を交錯させながら壮大な響きに至り、この難工事を完成させた人々へのオマージュを思わせる感動的なクライマックスを形成する。



千住の大はし

※図版出典：Wikimedia Commons(景順番号は分類によって変わります)

フランコ・チェザリーニ(1961~)はスイスの作曲家(ただし、イタリア語圏のティチーノ州で生まれ育った)。日本を題材とした吹奏楽曲を書いた作曲家は多いが、これほどのスケールの大作は珍しい。江戸時代の「浮世絵」を、ヨーロッパ人がどのように見ているのかがわかる点でも、興味深い楽曲である。なおチェザリーニは、2021年に、今度はシカゴを題材とした交響曲第3番《都市の風景》を発表している。

本日のマエストロ、首席客演指揮者の飯森範親は、すでにTKWOで、チェザリーニの交響曲第1番《アークエンジェルズ》、《青い水平線》などで名演を繰り広げており、自家薬籠中の作曲家。しばし私たちに江戸の世界へタイムスリップさせてくれるにちがいない。

〈敬称略〉

PROFILE | 楽団プロフィール



©Atsushi Yokota

東京佼成ウインドオーケストラ

Tokyo Kosei Wind Orchestra

1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。

2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する

日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。

桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、正指揮者に大井剛史、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、

首席客演指揮者に飯森範親、ポップス・ディレクターに藤野浩一を擁している。

吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、

ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、

多くの人々が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。

また多くのレコーディング、メディアを通し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。

MEMBERS | 演奏者名簿

桂冠指揮者 …… フレデリック・フェネル
 正指揮者 …… 大井剛史
 特別客演指揮者 …… トーマス・ザンデルリンク

首席客演指揮者 …… 飯森範親
 ポップス・ディレクター …… 藤野浩一

指揮 …… 飯森範親

演奏 …… 東京佼成ウインドオーケストラ

Piccolos …… 丸田悠太(Flute)、内田彩葉美	Trumpets …… 奥山泰三、ガルシア安藤真美子、 本間千也*、関間健太、小貫誉、 清川大介
Flutes …… 前田綾子、白戸美帆、 瀧本実里、山内豊瑞	Horns …… 上原宏、堀風翔*、小助川大河、 中上玲、端山隆太
Oboes …… 宮村和宏*、桜田昌子	Tenor Trombones …… 今村岳志*、安久津理子、 吉江賢太郎
English Horn …… 飯森理信	Bass Trombone …… 佐藤敬一朗
Bassoons …… 福井弘康、小武内茜	Euphoniums …… 岩黒綾乃、大山智
Contra Bassoon …… 加藤秀一	Tubas …… 池田侑太、山岸明彦
Clarinets in E♭ …… 木内倫子、松生知子	Contrabass …… 前田芳彰*
Clarinets in B♭ …… 大浦綾子、林裕子*、太田友香、 河西拓也、後藤榛花、徳武敦、 野田祐太郎、福井萌、船橋菜里	Timpani …… 武藤厚志
Alto Clarinet …… 大川遥(Bass Clarinet)	Percussion …… 和田光世*、内田真裕子、金子泰士、 藤井里佳、三橋敦、菱輪飛龍、 村居勲
Bass Clarinet …… 笹岡航太	Harp …… 神谷朝子
Contra Bass Clarinet …… 原浩介	Piano …… 神原颯太(Celesta)
Alto Saxophones …… 林田祐和(Soprano Saxophone)*、 都築惇	
Tenor Saxophone …… 中嶋紗也	
Baritone Saxophone …… 栃尾克樹	

※演奏委員

コンサートマスター

林田祐和

副コンサートマスター

宮村和宏

インスペクター

栃尾克樹

丸田悠太

今村岳志

企画委員

原浩介

役員

理事長 …… 勝川本久

常務理事 …… 八反田弘

専務理事 …… 堀風翔

監事 …… 清水宏一

事務局

事務局長 …… 勝川本久

事務局長次長 …… 堀風翔

事務局長補佐 …… 八反田弘

制作

篠原華

大橋証太(ステージマネージャー)

羽田紀子(ライブラリアン)

広報

尾崎真也

荻沼美帆(チケットサービス)

賛助会・サポーターズクラブ

荻沼美帆

尾崎真也

佐原由起

総務

佐原由起

岩崎友香(パーソナルマネージャー)

経理

水本孝枝

賛助会員

今後も音楽文化の発展に貢献する活動を行い豊かな社会を実現するため、趣旨にご賛同いただける多くの皆様からの継続的なご支援が必要です。賛助会へのご入会をぜひご検討ください。

年会費	賛助会員	維持会員	特別会員
個人	3,000円/1口	10,000円/1口	100,000円/1口
法人	100,000円/1口	300,000円/1口	1,000,000円/1口



詳細はこちら

※会員期間：会費納入翌月より1年間

お問い合わせ：東京佼成ウインドオーケストラ事務局 賛助会担当 FAX:03-5341-1255 MAIL:patronage@tkwo.jp

賛助会員の皆さま

五十音順、敬称略で掲載させていただいております。(2023年8月1日現在)

法人会員

特別会員 (株)佼成出版社 (株)ビルドエスアンドアール 匿名1名

維持会員 エューツーリスト((株)アコード) 名古屋 宗次ホール
フロアマイスター株式会社

賛助会員	株式会社アシストジャパン	アトリエ・エム株式会社
	遠藤製作所 遠藤悦治	海鮮食堂余市の仲間達
	株式会社CAFUAレコード	管楽器専門店ダク
	株式会社サンテックピオズ	鈴木住地(有)
	株式会社全音楽譜出版社	有限会社泰敬建設 代表取締役 阿部泰敬
	立花産業(株)	中央鉄鋼 有限会社
	HANDYMANクボイ	株式会社日乃本錠前
	フォスターミュージック株式会社	株式会社プリマ楽器
	柳澤管楽器株式会社	

個人会員

特別会員	アイちゃん	天野 正道	加賀 直樹	加賀美 猛
	菅野 泰正	田中 淳子	林 正作	久末とまこ
	古沢 秀明	ミーゴ	三浦 徹	山内 幸人

匿名8名

維持会員：188名 / 賛助会員：120名



SUPPORTERS CLUB

東京佼成ウインドオーケストラ サポーターズクラブ

会員
募集中

東京佼成ウインドオーケストラ(TKWO)を応援したい仲間が集まるファンクラブです。

TKWOをもっと身近で特別な存在に♪

サポーターズクラブへ入会して、一緒にTKWOを盛り上げていきましょう!



詳細はこちら

PR Supporters PRサポーターの皆さま

敬称略で掲載させていただいております。(2023年8月1日現在)

TKWOのチラシやポスターの設置にご協力いただいている皆さまをご紹介します。

▼店舗等一覧

アルル音楽教室
(株)コマキ楽器 ジャパンパーカッションセンター
ブレーン(株) 広島本社
ブレーン(株) 東京支社
(株)管楽器専門店ダク
ミュージックスクール「ダ・カーポ」
(株)セントラル楽器
日本大学芸術学部音楽学科 江古田校舎
管楽器雑貨専門店pitch
ザクラリネットショップ
(株)ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京
(株)永江楽器水戸
野中貿易(株)
(株)ヤマハミュージックリテイリング 横浜店
(株)池袋音楽学院
(株)CAFUAレコード
大江戸シンフォニックウインドオーケストラ
ドレミファクトリー

フルーツ専門店 テオバルト
アトリエ・エム株式会社
イシバシ楽器 横浜店
フォルテ・オクターヴハウス
管楽器専門店ウィンズスタイル
フォスターミュージック株式会社
金管楽器修理調整 浅香工房
葡萄房 by THE CAMEL
やしろ食堂
吹奏楽酒場「宝島。」
金寿司
フローリスト花六
中華 大枈
海鮮食堂余市
おぐセンター

▼個人のお客様

渡邊 直子
櫻野 哲也東京佼成ウインドオーケストラでは
PRサポーターを募集しております。

東京佼成ウインドオーケストラの活動をサポートしていただけませんか？
ポスター・チラシの掲示、チラシを設置していただける店舗・公共施設を募集しております。(個人も含む)ご協力いただける皆さまのご芳名は定期演奏会プログラム・オフィシャルサイトに掲載させていただきます。

New Sounds in BRASS 再始動へ向け クラウドファンディング 挑戦中!

実施期日 2023年 8/8(火) ▶ 10/6(金) 23時 第一目標金額 800万円

【ご支援の使い道】

「New Sounds in BRASS 2024」のCD制作ならびにコンサート運営費用として

ご支援の方法

1 インターネットで支援する

下記の特設サイトにアクセスしていただき、クレジットカード、銀行振込、コンビニ払いのいずれかでお支払いください。
<https://readyfor.jp/projects/NSB2024>

東京佼成ウインドオーケストラ レディーフォー 検索



返礼品

- CD「New Sounds in BRASS 2024」(限定ジャケット)
- NSB2024収録見学
- NSB2024公演(2024/5/7 19時開演@東京国際フォーラム・ホールC)S席チケット
- クラウドファンディング限定グッズ(トートバッグ、パーカー) など

2 指定口座に直接募金する (返礼品はお受け取りいただけません)

お振込み先

金融機関 : ジーエムオーアオゾラネット(0310)
支店名 : シズク(513)
口座名義 : レディーフォー(119703)
口座番号 : 普通 3687376

クラウドファンディングとは

インターネットを通して活動や夢を発信することで、想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組み。All or Nothingというルールで、万が一目標金額に届かなかった場合、集まった支援金は支援者に返金となります。



東京佼成ウインドオーケストラ Concert Schedule

第163回定期演奏会 2024 1/26 FRI 19:00時開演 なかのZERO 大ホール



指揮 : 大井剛史(正指揮者)

曲目 : 大井剛史・TKWO共同委嘱作品(世界初演)/福丸光詩

アスパイア(日本初演)/J.ヒグドン

金管楽器と打楽器のための交響曲/A.リード

交響曲第5番「さくら」/A.リード

科戸の鶴巢—吹奏楽の為の祝典序曲《Edition TKWO》/中橋愛生

課題曲コンサート2024

2024 2/29 THU 19:00時開演

府中の森芸術劇場 どりーむホール

指揮 : 大井剛史(正指揮者)

曲目 : 2024年度全日本吹奏楽コンクール

課題曲(全4曲) ほか

New Sounds in BRASS コンサート2024

2024 5/7 TUE 19:00時開演

東京国際フォーラム ホールC

指揮 : 天野正道

曲目 : New Sounds in BRASS 2024 収録曲 ほか



NONAKA いい楽器をあなたのもとへ
www.nonaka.com






 佼成出版社
 音楽出版室
 1977-2010
 KOSEI PUBLISHING COMPANY

KOSEIレーベルを 音楽配信サービスで

iTunes、Apple Music、Spotify、Amazon Music、LINE MUSICを
 はじめとする各音楽配信サービスにて1000曲を超える楽曲を好評配信中！
 1979年の初リリース以降、ポジティブに、かつ体系的に送り出されたコンテンツは、
 質・量ともに他の追従を許さない。世界に類例を見ない吹奏楽曲の数々を配信で！

主な配信サービス



iTunes



Spotify



Amazon Music



LINE MUSIC

LINE MUSIC

株式会社 佼成出版社
 〒166-8535 東京都杉並区和田2丁目7-1 普門メディアセンター
 03-5385-2311(代表)

電子書籍ECサイト





YAMAHA
 Make Waves



835が導く新時代へ

心癒す甘美でつつみこむような暖かさ、
 魂を揺さぶる“圧倒的”にパワフルなサウンド。
 新時代には、もはや境界や限界はない。
 超越したパフォーマンスが響きわたる深淵の領域。
 表現の新たな時代が、いま訪れる。

Xeno

Bass Trombones

NEW YBL-835/835D

NEW YBL-835G/835GD

【調子】B $\frac{1}{2}$ /F/G $\frac{1}{2}$ /D 【ベル】イエローブラス/1枚取/241mm(835D:テタッチャブルベル)
 【ボア】LL:14.3mm 【スライド外管/内管】イエローブラス/洋白
 【主管抜差】ゴールドブラス【仕上げ】クリアラッカー【付属マウスピース】BL-61D4L

【調子】B $\frac{1}{2}$ /F/G $\frac{1}{2}$ /D 【ベル】ゴールドブラス/1枚取/241mm(835GD:テタッチャブルベル)
 【ボア】LL:14.3mm 【スライド外管/内管】イエローブラス/洋白
 【主管抜差】ゴールドブラス【仕上げ】クリアラッカー【付属マウスピース】BL-61D4L

お問い合わせ

株式会社ヤマハミュージックジャパン
 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11
 お客様コミュニケーションセンター管弦打ご相談窓口
 ナビダイヤル:0570-013-808
 つながらない場合は053-411-4744へおかけください。
 受付時間:月~金 10:00-17:00
 (土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)



詳細については
 WEBにて

**申込
無料!** ヤマハ管楽器
 安心アフターサポート

※申込期間は、ご購入~1ヶ月以内



詳細はこちら

株式会社ヤマハミュージックジャパン